



スプレー缶などの捨て方

環境・くらし 問 谷和原庁舎生活環境課 58・2111 (内線3306)

■ ガス抜き作業時の注意事項

- 必ず風通しの良い屋外で行う
- 周囲に火の気がないことを必ず確認する
- まとめて大量に処理せず、少量ずつ処理する

【カセットボンベ・スプレー缶】

- ①キャップを外し、ボンベを逆さまにして、ボンベの先端の突出部（ノズル）を、石やコンクリートなどの堅いものに押し付ける。

※ガス抜きキャップなどが付いているものは、それを活用しガスを抜いてください。

- ②ノズルから気化したガスを噴き出させる。（未使用の場合、10分程度）
- ③ガスが残っていないか確認する。

※缶を振って中の音を聞いて「シヤカシヤカ」という液体音がせず、噴射ボタンを押しても噴射音が聞こえなくなったことを確認してください。

- ④穴あけ器などで缶に穴を空ける。
- ⑤「あき缶」として資源物に出す。

【問い合わせ】

○カセットボンベの場合
 (社)日本ガス石油機器工業会

カセットボンベお客様センター

58・2111 (内線3306)
 0120・14・9996
 ○スプレー缶の場合
 (社)日本エアツール協会 503
 5207・9850

【ライター】

- ①操作レバーを押し下げる（着火した場合はずぐに吹き消す）。
- ②輪ゴムや粘着力の強いテープなどで押し下げたままレバーを固定する。



ごみ集積所の管理は利用者で

環境・くらし 問 谷和原庁舎生活環境課 58・2111 (内線3306)

利用する皆さんで維持管理を

ごみ集積所に「分別が不十分なため収集できないごみ」や「収集日以外に出されたごみ」がガラスや猫に荒らされ、悪臭やごみの散乱で困っているという相談が後を絶ちません。

集積所の維持管理（清掃、修繕など）は、その集積所を利用する皆さんで行っていただくことになっています。集積所が汚れると、清掃の手間が増えたり、悪臭などで、集積所周辺のご家

- ③「シュー」という音が聞こえればガスが噴出している（聞こえない場合は炎調整レバーをプラス方向にいっぱい動かす）。
- ④この状態のままに半日から1日置く。
- ※子どもの手が届かない場所を選ぶ。

- ⑤着火操作をして、火が着かなければガス抜きは完了。
- ⑥「不燃ごみ」として出す。

【問い合わせ】
 (社)日本喫煙具協会 503・3845・6121

庭に多大な迷惑を掛けることになりまます。集積所を利用する一人ひとりがルールを守り、集積所を清潔に保つようご協力をお願いします。

ごみ出し時の注意点

- 「常総広域圏家庭ごみ分別の手引き」を参照のうえ、分別をして出しましょう。（手引きは市ホームページでもご覧いただけます）
- 当該ごみ収集日の朝8時までに出しましょう。
- 指定袋で出しましょう。



所有地の適正な管理をお願いします

環境・くらし 問 谷和原庁舎建設課 58・2111 (内線5207)

樹木は早めに剪定を

道路に接する民地などで管理している樹木や生垣が、枝葉を落したり、道路上に伸び出ていることがあります。車両や歩行者の通行の妨げとなり、思わぬ事故を引き起こす原因となります。これらが原因で事故が発生した場合は、当該樹木の所有者が責任を問われることがあります。このような状況が見られる樹木所有者の皆さんには、事故を未然に防ぎ、安全に道路を利用できるように、早めの剪定・伐採・除草をお願いします。

土砂の流出にも注意

大雨などにより、畑や荒地などの民地から道路に土砂が流出している場合があります。土砂が道路に流出すると、側溝をつまらせたり、道路幅員の減少を引き起こすなど、通行の支障となります。また、田んぼや畑の土が道路に散乱しているところも見受けられます。自転車や歩行者の通行の支障となりますので、土地所有者および土地管理者の皆さんは適正な管理をお願いします。

◆ 作業上の注意事項 ◆

- 電線や電話線がある箇所の作業は危険が伴いますので、事前に最寄りの東京電力やNTTに確認してください。
- 通行車両や歩行者の安全確保と、樹木からの転落防止など十分にご注意ください。

【連絡先】

○東京電力茨城力スタマーセンター（停電・設備に関する問い合わせ）
 0120・995・007
 ONTT東日本 5113 (局番なし)

※携帯電話・PHS・NTT東日本以外の固定電話からの場合
 0120・444・113

8月は経済産業省主催の
電気使用安全月間です
安全3つのポイント！

プラグはコマメに抜いてね！

タコ足配線はヤカンだよ！

コードが下敷きになってるよ！

OFF!

一般財団法人 関東電気保安協会

https://www.kch.or.jp/